

マルベリーこおり レクリエーション



小中学校体育館を開放し、気軽に運動が楽しめる場の提供を行っています。友人や家族と一緒に、いつでも誰でも参加できます。

新しい季節、スポーツを始めるきっかけを見つけてみませんか。

■開催日

火曜日 19:00～21:00

醸芳中体育館

木曜日 19:00～20:30

伊達崎小体育館

金曜日 19:00～20:30

半田醸芳小体育館

■参加料

会員 無料／未会員 200円

■問い合わせ

事務局 ☎582-3129

図書だより

図遊学館「よも〜よ」 ☎582-5388

＞ 今月のおすすめ / 趣味の世界を広げよう



一般書

■うまくてダメな写真とヘタだけいい写真
幡野広志：著
ヨシタケシンスケ：イラスト（ポプラ社）

ほとんどの人に写真の才能がある。でも、多くの人が写真を誤解している…。著者が、できれば触れられなかった「写真の話」いい写真とうまい写真はちがう。だめな写真とヘタな写真も同じ意味じゃない。うまくてダメな写真もあるし、ヘタだけいい写真もある。「いい写真」を知り、「いい写真」を撮ろう。写真の価値観が変わる、写真初心者必読の1冊。



児童書

■小学館の図鑑NEOアート
図解 はじめての絵画
青柳正規：監修（小学館）

子どものうちに見ておきたい、日本と世界の名画約360点を掲載。第1章「何が描かれているか」、第2章「どのように表現されているか」では、絵に何が、どのように描かれているのか探ります。第3章「絵画をもっとよく知ろう」では、絵を描くとき、見るときの約束事をわかりやすく伝えます。さらに第4章「素材と技法」では画材や技法について、第5章「美術館に行こう」では美術館の役割を紹介します。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

親子で音楽を楽しむ こおりまちファミリーコンサート

親子で音楽を楽しんでもらおうと、こおりまちファミリーコンサートが2月25日、イコーゼで開かれ、0歳から9歳までの子どもと保護者ら約80人が参加しました。

ゲストは、NHK教育テレビ「フックブックロー」で活躍された、谷本賢一郎さんとアコーディオン奏者のまいこさん。「虹」や「バスに乗って」など、番組内でおなじみの歌に合わせて、親子で体を動かしたり、子どもたちがステージでダンスを披露したりと、楽しい時間を過ごしました。

とても気さくな賢一郎さんとまいこさん。ステージを降りて、歌を歌いながら、家族1組ずつ記念写真を撮るサービスも。参加者からは「サービス精神旺盛な谷本さんのおかげで、わが子の楽しそうな笑顔を見れてよかった」など、好評の声がたくさん聞かれました。



INFORMATION

キッズスクール 地域クラブ募集

◆地域クラブ（小・中学生）

学年・学校の枠を越えて、楽しく活動しましょう。

■活動日 土曜日・月1-2回

■クラブ 科学・書道・絵手紙・囲碁・将棋・卓球・硬式テニス・バドミントン・グラウンドゴルフ

（申込少数の場合は中止の場合もあり）

◆キッズスクール（小学4～6年生）

学校では学べないワクワクを体験しませんか。

■活動日 主に日曜日

月1回程度

■内容 バスでお出かけ（郡山方面）、アウトドア体験、季節の工作など

詳細・申込みはこちら▶



歴史だより

図教育文化課 ☎582-2403

旧伊達郡役所活用事業

時間の法則に出会えた奇跡講演会



文化財「旧伊達郡役所」で行われ、町内外から106人が来場しました。福島・米沢間の街道「万世大路」の完成に尽力し、伊達郡役所の郡長を務め、桑折町に縁が深い故高木秀明氏を高祖父に持つ高木かおるさん（熊本県天草市在住）が、高木家のファミリーヒストリーについて講演しました。講演では、一族のルーツを調べて得られた感動や、ゆかりの地で広がった縁、さらには高木家秘蔵の史料などが紹介されました。

一般社団法人TMCが主催する「時間の法則に出会えた奇跡」と題する講演会が2月11日、国指定重要



仲間との出会い キッズスクール閉講式

キッズスクールが3月3日、イコーゼで行われました。記念制作を兼ねた「スケルトンリーフしおりづくり」では、薬品に浸した葉を歯ブラシで優しく叩き、葉脈だけに。葉肉だけが少しずつ取れていく不思議さを感じていました。続いて「毛糸ポンポンで何作ろう」では、ポンポンを繋いで動物にしたり飾りを付けて新生物にしたりして楽しみました。最後の閉講式では、館長から修了証が手渡され、思い出話をしながら、1年間の活動を振り返りました。



地元企業を知ろう 大人の社会科見学

地元企業を学ぶ、成人講座「大人の社会科見学」が2月28日に行われ、参加者25人がフクシマフーズ株式会社を見学しました。「マルちゃんのあったかごはん」でおなじみのレトルト米飯を製造する福島工場。同社製品の歴史や普段見ることができない製造ラインを見学し、おいしさの秘密やこだわりを学びました。

参加者からの質問に丁寧に解説いただき、玄米ご飯や五目ご飯など、人気商品の試食やうれしいお土産もあり、大満足の内容でした。



会場は笑いの渦に 芸術鑑賞会

成人講座「落語・演芸鑑賞会」が2月20日にイコーゼで行われ、33人が参加しました。

軽快な音楽で登場したマジックの梅マジヨリンさん。ステッキやカード、リングを自由に操り、鳩を出すなど、驚きの演目が連続。桑折弁での進行にも笑い沸騰でした。次は、落語の楽しく亭ツイ輝さん。近所の話題から繰り広げられる噺の世界に引き込まれ、どんでん返しのオチに会場は笑いの渦に包まれました。参加者の笑顔がとても印象的でした。